7 インチ液晶 デジタルフォトフレーム

DIGITAL PHOTO FRAME

製品型番：DS-DA703BK/WH
（ブラック）　（ホワイト）

取扱説明書

⚠ 再生時の各種注意

［再生メディアについて］：

挿入メディアやファイル種類や作成状況によっては、再生できないものもあります。接続する全てのメディアやファイルの動作を保証することはできません。予めご了承ください。また、大容量メディアを挿入した場合や大きいサイズのファイルは読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。

⚠ 本体への写真保存に関する注意

挿入メディア内のデータをフォトフレーム本体に保存することができます。保存時には以下の仕様・特性があります。

- ●写真再生専用機です。音楽・映像ファイルの再生はできません。
- ●現在再生中の画面表示がそのまま 800×480pixel の画像として保存されます。元のデータサイズで保存することはできません。また、上記特性により保存後に写真の画面枠内への表示のさせ方を切り替えることはできません。
- ●保存可能な枚数は元データのサイズにもよりますが約 5～15 枚程度です。
- ●保存したデータを挿入メディアに直接書き出すことはできません。必ずバックアップを残しておくようにしてください。

目次

■はじめに …… P 2

1.本体・リモコンの各部機能 …… P 5
…各部名称と簡単な機能の紹介をまとめてあります。

2.電源接続 …… P 7

3.電源を入れる／基本的な操作 …… P 8

4.各種操作と設定 …… P12
…再生中の各種操作、カレンダー、メニュー画面内の設定について

5.故障かな？　と思ったら …… P17
…正常に動作しない場合にご覧ください。

■製品仕様／お問い合わせ …… P20

はじめに

この度は本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用にあたり取扱説明書と保証書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、必要なときにお読みいただけるよう、大切に保管してください。

セット内容

パッケージの中に以下のものが入っているかよく確認してください。不足品がありましたら、弊社までお問い合わせください。また改良のため、予告無くパッケージ内容が変更されることもあります。予めご了承ください。

□デジタルフォトフレーム本体　□スタンド　□リモコン
□ AC 電源アダプタ　□取扱説明書／保証書

使用上の注意

●ご自身で修理したり、分解したりしないでください。液晶内の部品に高電圧の物もあり大変危険です。また、強い力をかけたり重い物を置いたりしないでください。
●本製品には USB 端子を搭載しておりますがストレージ以外の製品（通信用装置やワンセグチューナー等）を接続して使用することはできません。またストレージであっても USB からの電力で駆動する機器は消費電力が大きすぎて使用できない場合等があり、全ての接続機器の動作を保証することはできません。
●風呂場や台所等の水気のかかる場所や湿度の高い場所で使用しないでください。また、濡れた手で触らないでください。水気によるショートや感電のおそれがあります。
●本書に従って正しく配線を行ってください。正規の配線が行われないと故障や損傷、あるいは身体に危険が及ぶおそれがあります。
●お手入れをする場合は必ず本製品の電源を切り、電源ケーブルを外してください。乾いた柔らかい布で手入れを行い、アルコール、ベンジン、シンナー等は使用しないでください。
●寒い場所から暖かい場所に移動した時、内部で結露を生じる場合があります。その場合は１、２時間そのままの状態で放置してください。
●不安定／ホコリが多い／高温多湿／通気が悪い／直射日光にあたる場所に置き去りにしないでください。また、車内への置き去りもご遠慮ください。故障の原因となります。
●ディスプレイは非常に高度な技術で製造されていますが一部点灯しないまたは常時点灯するドットが存在する場合があります。これらは故障ではありません。予めご了承ください。

電源供給に関する注意

●付属の電源アダプタ以外は使用しないでください。
●本製品の電圧が、家庭用コンセントの電圧と合っているかを確認してください。
●電源アダプタは十分注意して配線してください。特にケーブルを束ねたり分配したりするとアダプタや本体に負荷がかかり破損するおそれがあります。
●配線が切れかかった電源コードは使用しないでください。また、電源プラグはコンセントにしっかりと差し込んでください。ショートによる火災の原因になります。

メディアの挿入時、電源接続時の注意

●直接挿入することが可能なものは SD / MMC と USB メモリです。それ以外の異物の挿入は機器の故障につながりますので絶対におやめください。
●各種メディアを接続する場合は接触端子部の向きを確認した上で正しい向きで挿入してください。間違った向きやズレた位置で無理矢理挿入した場合は接触端子部が破損したり、挿入メディアが取り外せなくなったりします。
●記録データの損失につながる場合もあるので再生中は各種メディアや接続ケーブル等を取り外さないでください。接続機器の取り外しは電源をオフにして行なってください。
●持ち運んだり移動したりする場合は必ず電源をオフにしてから電源アダプタや各種配線、接続メディアを取り外してください。通電状態やメディアを接続したままで衝撃を与えた場合、本製品の不具合を招くだけでなく記録データの損失にもつながります。
●万が一故障や不具合が発生し、接続メディアのデータ損失や機会損失があった場合、その補償については弊社では責任を負いかねます。予めご了承ください。
●大容量のメディアを挿入した場合や大きいサイズのデータは読み込みに時間がかかる、または認識できない場合があります。

内蔵メモリに関する注意

●写真データの保存が可能です。保存時は再生中の画面表示が見た目はそのままに 800×480pixel の画像にリサイズされて保存されます。元のデータサイズをそのまま保存することはできません。保存可能な枚数は元データのサイズにもよりますが約 5 〜 15 枚程度です。詳細は巻末「故障かな？ …」内の補足をご確認ください。

再生可能なファイル

●ファイルの保存方法、作成状況によっては再生できないものもあります。接続する全てのメディアやファイルの動作を保証することはできません。また、大容量のファイルや記録メディアを挿入した場合は読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。

次ページへ続く→

[再生データに関する注意]：

●本紙に記載の対応可能なメディア・ファイル形式であっても記録状態によっては読み込めない場合もあり、挿入データの全てを動作保証することはできません。

●ファイル名に半角英数字以外の文字が使用されていると、正しく表示できません

●挿入メディアに不可視ファイル(先頭に「.」のついたものやグレーで表示されているもの)があると誤動作につながる場合がありますので事前にパソコンで削除してください。

●破損したデータやウィルスに感染したデータの入ったメディアを使用すると、認識エラーが起こるだけでなく本体やお使いのパソコンの不具合にもつながります。使用メディア及びその中身はパソコン上で定期的に診断・ウィルスチェックを行なってください。

[再生可能なファイル形式]：写真…jpg

あらかじめご了承いただきたいこと

●本書の内容、本製品の仕様・外観等は、将来予告なしに変更することがあります。

●本書の内容につきまして万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤り等、お気づきの点がございましたら弊社サポートセンターまでご連絡ください（お問い合わせ先は、製品付属の保証書をご覧ください)。

●本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になる他は著作権法上、当社に無断での使用はできません。

●本製品の使用により生じた損害、取扱説明書記載以外の使用方法による故障・損害・逸失利益･第三者からのいかなる請求につきまして、弊社では一切その責任を負えません。

●接続機器との組み合わせによる誤作動から生じた故障や損傷に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。

●地震や雷の自然災害・火災・第三者からの行為・その他の事故・お客様の故意または過失、誤使用、その他明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷等の損害に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。

●故障、修理、その他の理由に起因する損害および逸失利益につきまして、弊社では一切の責任を負えません。

●保証書への購入日・購入店の記載の無い物、保証書に記載された内容に相違のある場合等、当社では一切の責任を負えません。

●本製品は、一般家庭での使用を目的に製造されています。特に業務用（店舗展示用や長時間連続使用等）に使用された場合や、一般家庭内でも過度に長時間連続で使用された場合は保証期間内であっても弊社保証の対象外となります。

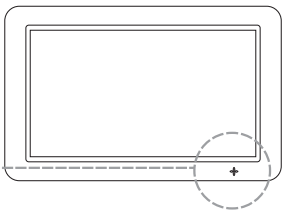
●本製品は、日本国内での使用を想定して製造されています。海外での使用はサポート及び保証の対象外とさせていただきます。

1 本体・リモコン 各部機能

フォトフレーム本体／各部名称と機能

正面

…出荷時には液晶画面上に保護シートが貼られています。剥がしてからお使いください。



リモコン受光部

…リモコン操作はこちらを向けて行ないます。

背面

戻る
…前の画面に戻ります。

メニュー／電源
…各種設定を行なうメニュー画面を表示させます。また、約２秒間長押しすると電源のオン／オフが切り替わります。

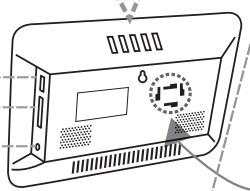
左右方向ボタン
…項目選択と、再生中に前後のファイルへの移動に使用します。

決定
…選択した項目を確定します。

USB スロット
…USB メディアを挿入します。

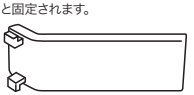
SD / MMC スロット
…SD / MMC を挿入します。

電源入力
…AC 電源アダプタを接続します。



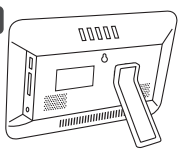
接続部の拡大図

スタンドの接合部の形にあわせてスタンドを差し込みます。
差し込んだ後、上に向かってスライドさせて頂くと固定されます。

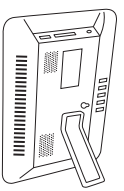


付属スタンド

横置き



縦置き



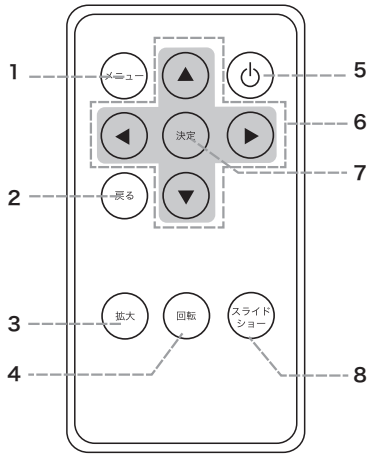
リモコン／各部名称と機能

［リモコン用電池についての注意］

・リモコンの電池は、ボタン型リチウム電池（CR2025）です。付属電池は動作確認用になります。通常使用になる分は別途ご用意ください。

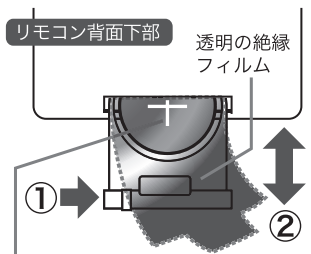
・出荷時、電池トレイに透明のプラスチック製絶縁フィルムが挟み込まれています。それを引き出してから使用してください。

・長期間使用しない場合はリモコンの電池を取り出してください。



NO.	名称	機能
1	メニュー	各種設定を行なうメニュー画面を表示します。ボタンを押す毎に表示／非表示が切り替わります。
2	戻る	再生中の停止動作や、前の画面に戻る時に使用します。
3	拡大	再生中に押すと表示画像が拡大します。ボタンを押す毎に倍率が切り替わります。また、拡大中は方向ボタンで表示領域の移動が可能です。
4	回転	ボタンを押す毎に再生中の画像が 90 度づつ回転します。
5	電源	電源のオン／オフを切り替えます。
6	方向	再生中は前後ファイルへの移動と表示画像の回転、メニュー画面内では各種設定の選択と切り替えに使用します。
7	決定	選択した項目を確定します。
8	スライドショー	スライドショー再生を行ないます。挿入メディア、本体内蔵メモリのどちらにも写真データがない時は機能しません。

リモコン用電池のセットと交換



…リモコンを裏から見た時に電池の「＋」面が表を向くようにセットしてください。

①リモコンを裏面にし、リモコンの底部左側にある爪を右に押します。

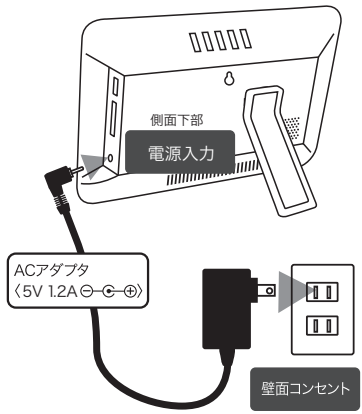
②爪を押したまま、底部中央の切り込みをつまんで手前に引き出します。電池のトレイが引き出されます。

③電池を交換します。セットするボタン電池は＂＋＂と書かれている面が表です。裏表を間違えないようにセットしてください。電池のトレイをリモコンに差し込んで戻します。

2 電源接続

電源の接続

付属 AC アダプタを使って、本体側面の電源入力とコンセントを接続します。



3 電源を入れる基本的な操作

[この章の内容]：本章では基本的な写真再生までの操作をご紹介します。おおまかな流れは以下のようになります。

手順 1 ：メディアの挿入

↓

手順 2 ：電源を入れる

↓

手順 3 ：メディアを選択する

↓

手順 4 ：操作を選択する

↓

手順 5 ：再生する写真を選択する

[メディアの挿入時、電源接続時の注意]

- ●直接挿入が可能なメディアは SD / MMC と USB メモリです。異物の挿入は機器の故障につながりますので絶対におやめください。
- ●メディアを挿入する時は端子の向きを確認した上で挿入してください。異なる向きや位置で無理矢理挿入すると端子部が破損したり、挿入メディアが取り外せなくなったりします。また、記録データの損失につながる場合もありますので、再生中は挿入メディアや接続ケーブルを取り外さないでください。機器の取り外しは電源をオフにした状態で行なってください。
- ●大容量メディアの挿入や大きいサイズのファイルを再生する場合は読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。

写真再生の手順

基本的な写真再生手順をご紹介します。
通常は電源アダプタを接続した直後、電源がオンになります。メディア挿入前に、一旦電源をオフにしてください。

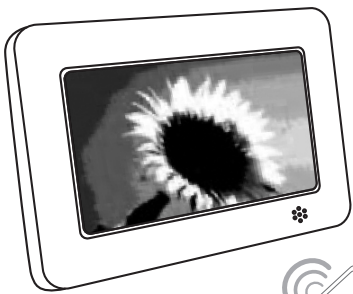
手順 1 ：メディアの挿入

SD / MMC はフォトフレームを背面から見てカードの端子部が手前にくるようにして挿入します。USB メモリは端子の向きに注意して挿入してください。

[メディア挿入時の注意]：再生するものを一つだけ挿入します。複数のメディアを挿入すると動作が重くなったり、誤動作を起こしたりします。

手順 2 ：電源を入れる

メディアの接続が完了したら電源を入れます。リモコンの「電源ボタン」で起動させると「スライドショー再生」が始まります。



[補足]：メディア挿入時や内蔵メモリに写真ファイルがあると起動直後、自動的にスライドショー再生が始まります。

ここでは本機の操作に慣れて頂くため、一度スライドショー再生を止めて「メディア選択画面」を表示させます。

操作

メディア選択画面を表示させる

スライドショー再生中にリモコンの「戻るボタン」を 3 回押すと「メディア選択画面」が表示されます。

[メディア選択画面]
詳細は次のページへ

手順３ :メディアを選択する

内蔵メモリ（built-in）

…フォトフレームの内蔵メモリのデータを再生します。初めは空の状態です。挿入メディアからデータをコピーして内蔵メモリに写真を保存します。

USB（USB メモリ等）

…挿入した USB メモリのデータを再生します。

選択中の項目は…

…選択中の項目は左のように「チェックマークが入る」または「色が反転」して表示されます。

CARD（SD / MMC）

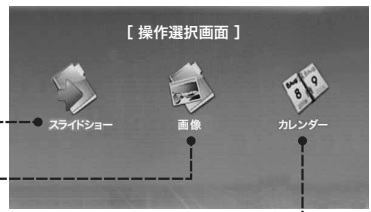
…挿入した SD / MMC 内のデータを再生します。

メディア選択画面の操作

メディアを選択する：リモコンの「方向ボタン」で再生するメディアを選択します。選択中のものはチェックマークが入るか色が反転して表示されます。決定ボタンで確定すると、次の操作選択画面が表示されます。

[メディアが選択できない？]：未挿入、または未認識メディアは選択できません。メディアを挿入しているが選択できないという時は挿入の見直し後、再起動させてください。

手順４ :操作を選択する



スライドショー スライドショー再生を行ないます。

画像 写真を再生します。

カレンダー

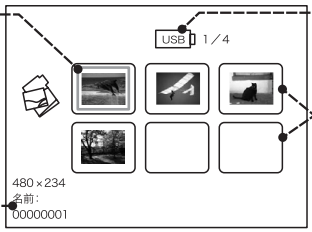
時計とカレンダーを表示します。

操作選択画面の操作

操作を選ぶ：写真を再生する場合はリモコンの「方向ボタン」で画像アイコンを選択してください。決定ボタンで確定すると次ページのファイル一覧画面に移動します。

手順５：再生する写真を選択する

［ファイル一覧画面］



選択中のファイル

…現在選択しているファイルは黄色い四角枠で囲まれます。ここで決定ボタンを押すと、選択したファイルが再生されます。

ファイル情報

…現在選択しているファイルの情報が表示されます。

選択したメディア種類

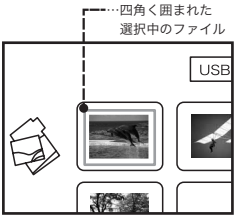
…前ページの「メディア選択画面」で指定したものが表示されます。隣に並んでいる数字はメディア内のファイル数を表しています。

ファイル一覧

…メディア内のファイルが１ページに６個づつ表示されます。ファイルが多数ある場合は複数のページが用意され、方向ボタンでページ間を移動することができます。

操作

ファイル一覧画面内の操作



1 **ファイルを選択する**

リモコンの「方向ボタン」で再生するファイルを選択します。

選択中のものは「四角い枠」で囲まれて表示されます。

2 **決定ボタンを押す**

リモコンの「決定ボタン」を押すと選択したファイルが再生されます。

以上が写真再生までの手順です。

4 各種操作と設定

写真の再生

[起動時の動き]：

リモコンの「電源ボタン」を押す毎に電源のオン／オフが切り替わります。本体の「電源ボタン」は約２秒間の長押し操作になります。起動時に再生可能な写真データがある時は自動的にスライドショー再生が始まります。

[通常再生]：

メディア選択画面から読み込むメディアを選択して「決定ボタン」を押します。

表示される操作選択画面から「画像」を選んで「決定ボタン」を押します。

ファイル一覧画面が表示されるので、再生させたい写真を選んで「決定ボタン」を押すと写真が一画面表示になります。

[通常再生とスライドショー再生]：

再生中に「決定ボタン」を押す毎に通常再生とスライドショー再生が切り替わります。

メディアの優先順位…起動後、メディア未挿入時は内蔵メモリのデータが再生されます。メディア挿入時は挿入メディア内のデータが再生されます。

[停止する]：再生中に「戻るボタン」を押すと再生が止まってファイル一覧画面に戻ります。

[前／次のファイルを表示する]：

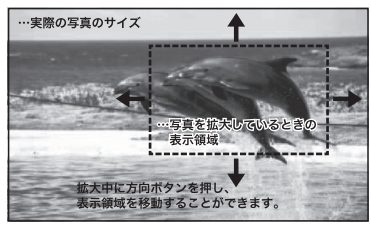
再生中にリモコンの「左右ボタン」を押すと現在表示しているファイルの前もしくは次のファイルが表示されます。

[回転する]：再生中にリモコンの「上下ボタン」もしくは「回転ボタン」を押す毎に画像が 90°ずつ回転します。

[拡大する]：

再生中にリモコンの「拡大ボタン」を押すと、画像が拡大して表示されます。ボタンを押す毎に表示倍率が切り替わります。

拡大中に「方向ボタン」を押すと、画面への表示領域を移動させることができます。



[拡大表示中の注意]：

拡大中「方向ボタン」は表示領域の移動に使用されるため、回転や次／前ファイルへの移動には使用できません。倍率を元に戻すと操作が可能になります。

時計・カレンダー

時計とカレンダーを表示させます。
メディア選択画面から読み込むメディアを選択して「決定ボタン」を押します。表示される操作選択画面から「カレンダー」を選んで「決定ボタン」を押すと時計・カレンダー画面が表示されます。「方向ボタン」でカレンダー表示を前後日付に移動させることができます。

［現在日時の設定］：
時計・カレンダー機能を使用するには、事前に現在日時の設定が必要です。設定は「メニューボタン」を押して表示される「メニュー画面＞日付／時刻」から行なってください。

［カレンダー画面に表示される写真］：
カレンダー画面の左半分には写真がスライドショー再生されます。こちらには選択したメディア内の写真が切り替わり表示されます。データがない場合はデフォルトで入っている花の写真が表示され続けます。

メニュー画面内で行なう操作と設定

▶メニュー画面の紹介

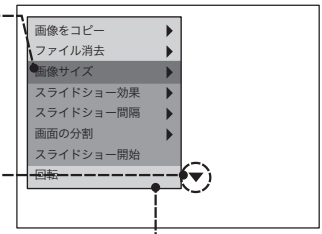
リモコンの「メニューボタン」を押す毎に、各種設定が可能なメニュー画面の表示／非表示が切り替わります。画面内の表示内容と基本的な操作方法は以下の通りです。

選択中の項目

…現在選択されている項目はイエローの帯で表示されます。
上下方向ボタンで項目を選択します。
選択状態のときに決定ボタンを押すと実行する、もしくは次画面に進みます。

別ページへ移動

…設定可能な項目が別ページにも存在していることを示しています。上下ボタンを押して項目を移動すると、1 ページで表示しきれなかった項目が現れます。



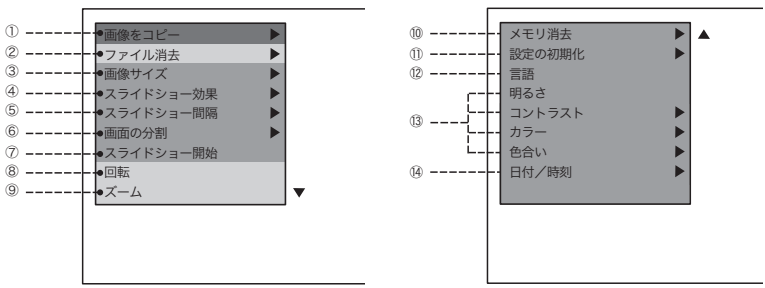
［メニュー画面］

［メニュー画面内の色分け］：メニュー画面内には特定の条件下でしか操作できない項目もあります。例えば写真を再生中でないと操作のできないものや、ファイル一覧画面上のみで機能するもの等です。現状操作の可否は次のように色分けして表示されます。

▶イエローの帯　：現在選択している項目
▶背景がグリーン　：現在操作が可能な項目
▶背景がグレー　：現在は操作できない項目

▶各種操作と設定

…メニュー画面では以下項目の操作と設定が可能です。



①画像をコピー

挿入メディア内のデータをフォトフレームの内蔵メモリにコピーして保存します。

コピーしたい写真を再生中に「メニューボタン」を押してメニュー画面を表示させます。「画像をコピー」を選択して「決定ボタン」を押すと確認画面が表示されます。「はい」を選択後に「決定ボタン」を押すとコピーが始まります。

［注意］：本製品独自規格でリサイズした後、約５～15 枚程度保存が可能です。詳細は巻末「故障かな？ …」内の補足をご確認ください。

②ファイル消去

挿入メディアや本体内蔵メモリにあるファイルを消去します。データ一覧画面で操作が可能です。再生中であれば一旦再生を止めてください。メニュー画面から「ファイル消去」を選択後「決定ボタン」を押し、続いて「一つ消去」を選択後「決定ボタン」を押します。確認画面が表示されるので「はい」を選択後「決定ボタン」を押すと選択ファイルが消去されます。

また、複数データを消去する場合はデータ一覧画面で「拡大ボタン」を押してデータを選択後にメニュー画面の「選択項目を消去」から操作をしてください。

③画像サイズ

写真の表示方法を設定します。メニュー画面から「画像サイズ」を選択後「決定ボタン」を押すと選択画面が表示されます。仕様選択後「決定ボタン」を押すと設定が切り替わります。設定後「戻るボタン」で元の画面に戻ります。

（自動で納める）：写真の元の比率を保ち、画面枠内最大サイズで表示させます。
（最適化）：写真の元の比率を保ち、画面枠内最大サイズで表示させます。画面比率に適合しない写真は断ち切られて表示されます。
（フル）：写真を画面最大に引き延ばします。

［補足］：「自動で納める、最適化」は写真の比率は保たれますが元画像の比率によっては全てが表示できずに断ち切れたり黒い帯が表示されたりします。また、これらを変更してもデータによっては意図した通りに表示できない場合もあります。再生中に設定を切り替えた場合は一旦再生を止めた後に反映されます。

④スライドショー効果

スライドショー再生時の写真の切り替わり方を設定します。メニュー画面から「スライドショー効果」を選択した後「決定ボタン」を押すと、効果選択画面が表示されます。「方向ボタン」で任意に選択後「決定ボタン」を押すと設定が切り替わります。

⑤スライドショー間隔

スライドショー再生時の切り替わり間隔を設定します。メニュー画面から「スライドショー間隔」を選択後「決定ボタン」を押すと設定画面が表示されます。１～59 秒／１～59 分／１・２・３時間の中から間隔を指定します。「方向ボタン」で時間を切り替えて「決定ボタン」を押します。

［補足］：間隔は目安です。特に大きいデータ再生時は展開に時間がかかり指定通りの間隔では切り替わりません。

⑥画面の分割

スライドショー再生時に複数の写真を表示させることができます。メニュー画面から「画面の分割」を選択後「決定ボタン」を押すと設定画面が表示されます。

(オン)：スライドショー再生時に画面が分割され、複数の写真が表示されます。

(オフ)：一画面に一枚の写真が表示されます。

「方向ボタン」で選択した後「決定ボタン」を押すと設定が切り替わります。

[補足]：画面分割をオンにしてスライドショーを再生している時に「決定ボタン」を押してスライドショーを一旦停止させると一画面表示に切り替わります。

⑦スライドショー開始

スライドショー間隔で定めた経過時間ごとに写真が切り替わるスライドショー再生を行ないます。メニュー画面から「スライドショー開始」を選択後「決定ボタン」を押すとスライドショーが始まります。

⑧回転

写真再生中にメニュー画面から「回転」を選択後「決定ボタン」を押すと再生中の画像が右回りに 90°回転します。続けて「決定ボタン」を押す毎に右回りに 90°づつ回転します。操作完了後「戻るボタン」を押して元の画面に戻ります。通常はリモコンの「回転ボタン」で操作してください。

⑨ズーム

表示を拡大します。写真再生中にメニュー画面から「ズーム」を選択後に「決定ボタン」を押すと再生中の画像が拡大表示されます。続けて「決定ボタン」を押す毎に倍率が切り替わります。通常はリモコンの「拡大ボタン」で操作してください。

⑩メモリ消去

内蔵メモリのデータを消去します。メニュー画面から「メモリ消去」を選択後「決定ボタン」を押すと確認画面が表示されます。「はい」を選んで「決定ボタン」を押すと内蔵メモリのデータが消去されます。

⑪設定の初期化

設定項目を出荷時の状態に戻します。メニュー画面から「設定の初期化」を選択後「決定ボタン」を押すと確認画面が表示されます。「はい」を選んで「決定ボタン」を押すとメニュー画面の各種設定が出荷時の状態に戻ります。

⑫言語

メニュー画面で使用する言語を設定します。メニュー画面より「言語」を選択した後「決定ボタン」を押すと言語選択画面が表示されます。「日本語（JAPANESE）／英語（English)」から言語を選択後「決定ボタン」を押すと表示が切り替わります。

[注意]：本書はここで日本語が選択されている状態を想定して作られています。英語版の説明書のご用意はありません。

⑬明るさ／コントラスト／カラー／色合い

液晶画面を調節します。メニュー画面か

ら「明るさ／コントラスト／カラー／色合い」の調節したい項目を選択後「決定ボタン」を押すと各々の調節画面が表示されます。「左右方向ボタン」で調節後「決定ボタン」を押すと調節完了です。

【注意】：時計は 24 時間制です。「日付 / 日時の保存」で「決定ボタン」を押すと時刻設定が保存されます。

⑭日付／時刻

現在日時の設定を行ないます。メニュー画面から「日付 / 時刻」を選択後に「決定ボタン」を押すと現在日時の設定画面が表示されます。

（画面内操作）

●上下方向ボタン：項目（行）の選択

●決定ボタン：選択項目（行）を入力可能な状態にする

●左右方向ボタン：入力可能状態の項目の数値指定及び設定切り替え

（画面内項目の説明）

●年／月／日／時／分／秒：現在日時の入力。

●日付 / 時刻の保存：日時を確定します。

5 故障かな？と思ったら

正常に動作しない場合は本章をお読みください。不具合の原因とその解決方法を確認することができます。巻頭に記載の注意書き、及び本章をお読みになっても問題が解決されない場合は保証書をご確認の上、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

[本体が起動しない]：

・リモコンの電源ボタンを押して液晶画面の反応を確認してください。点灯していなければケーブル配線を確認してください。また、電圧の合ったコンセントに差し込まれているかを確認してください。

[ボタン操作の反応が鈍い]：

・重たいデータの処理中は読み込みに時間がかかります。この時に操作を繰り返し行なうと後で全ての操作が反映され思わぬ誤動作を起こす場合があります。全ての操作はゆっくりと反応を見ながら行なってください。

[液晶に点が表示される]：

・ディスプレイは高度な技術で製造されていますが常時点灯もしくは消灯する点が存在することがあります。これらは故障ではありません。

・出荷時は液晶画面上に保護フィルムが貼られています。フィルムの隙間に気泡があったり、フィルム上に印字がある場合がありますので、基本的にフィルムは剥がしてお使いください。

[画面表示言語が英語になっている]：

・メニュー画面内の「言語／Language」設定で表示言語の切り替えが可能です。日本語にする場合は「日本語(JAPANESE)」に切り替えてください。

[リモコンが効かない]：

・リモコン用の電池はセットされていますか？　また、電池の表裏は正しくセットされていますか？

・出荷時は電池トレイの底面に透明なプラスチックの絶縁フィルムが挟み込まれています。取り外してからお使いください。

・付属のリモコン用電池は動作確認用のものです。このため、すぐに電池切れになる場合があります。通常ご使用分は別途ご用意ください。使用する電池はボタン型リチウム電池（CR2025）です。

・リモコン操作は本体のリモコン受光部に向けて行なってください。

[メディア挿入時の注意]：

・再生中のメディア以外は取り外してお使いください。複数のメディアが挿入されたままですと処理に時間がかかる他、誤動作を起こす場合もあります。

[設定の初期化]：

・設定を見直したい時は一度初期化して、お買い上げ頂いた状態に戻すことで改善される場合があります。メニューボタンを押して表示される、メニュー画面内「設定の初期化」を実行してください。

[時間がずれる]：

・時計は 24 時間制で設定してください。設定後はズレがないかを定期的に見直し、調整をするようにしてください。

[内蔵メモリへの保存に関する補足]：

▶本製品の内蔵メモリへの保存方法は下記仕様になっています。

・写真データだけが保存可能です。音楽・映像データは保存できません。

・保存時は現在再生中の画面表示が見た目はそのままに 800×480pixel の画像にリサイズされて保存されます。元のデータサイズをそのまま保存することはできません。

・保存可能な枚数は元データのサイズにもよりますが約 5 ～ 15 枚程度です。

――――――――――――――――――

▶保存後の写真データに関して

・内蔵メモリに保存したデータはメニュー項目「画像サイズ」の操作による画面表示比率の切り替えはできません。

・内蔵メモリに保存したデータを挿入メディアに直接書き出すことはできません、必ずバックアップを残しておくようにしてください。

[起動時の再生メディア優先順位]：

・起動時に写真ファイルを認識すると自動的に写真スライドショーが始まります。この時、メディアが挿入されていれば挿入メディアのデータが、メディア未挿入であれば内蔵メモリのデータが読み込まれます。

・写真再生専用機です。音楽・映像ファイルの再生はできません。

[電源起動時の動作]：

・通常は起動時に写真データを認識すると自動的に再生が始まります。この時に認識できるメディアやデータがない場合はブルーの背景に「Digistance」ロゴの起動画面が表示された後、メディア選択画面が表示されます。

データが表示できない、読み込めない！？

…ファイルの保存方法や、作成ソフト等の状況により再生できないものもあります。また、大容量メディアや大きいサイズのファイルは読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。接続するメディアやファイルの全てを動作保証することはできません、予めご了承ください。

[直接挿入が可能なメディア]
・SD / MMC　　・USB メモリ

…上記が直接挿入することが可能なメディアです。上記以外の方法での接続やカード以外の異物の挿入は接触端子部が破損したり、取り出しができなくなってしまう等、機器の故障につながりますので絶対におやめください。

[再生可能なファイル]
・写真ファイル….jpg

[再生データに関する注意]：

●ファイル名…半角英数字以外の文字が使用されていると、正しく表示できません。

●ファイルの認識…ファイル名の先頭に「．」のついたものや、グレーで表示されているものがあると思わぬ誤動作につながる場合がありますので、事前にパソコンで削除してから使用してください。

●破損データ…破損したデータやウィルス感染したデータの入ったメディアを使用すると、認識エラーが起こるだけでなくフォトフレーム本体やお使いのパソコンの不具合にもつながります。使用メディア及びその中身のデータはパソコン上で定期的に診断・ウィルスチェックを行なうようにしてください。

製品仕様／お問い合わせ

製品名	7 インチ液晶 デジタルフォトフレーム
型番	DS-DA703 BK/WH
本体色	BK ブラック、WH ホワイト
外形寸法	190×120×23mm（横幅 × 高さ × 奥行）、スタンド接続時の奥行：72mm
本体重量	280g（スタンド含む）
電源	AC100V - 240V　50 / 60Hz、電源アダプタ：5V 1.2A
消費電力	2.5W ／待機時：1.6W
液晶パネル	7 インチ 800×480pixels、画面輝度 =350cd/m^2 コントラスト比 =400：1、視野角 = 上下：45°～ 50° ／ 左右：60°～ 60°、表示色数 =1,677 万色 バックライト寿命 ≦ 10,000 時間
再生ファイル形式	写真…jpg
本体写真保存	約 5 ～ 15 枚
端子	USB ／ SD・MMC ／電源
動作環境	温度：5 ～ 35℃
製造国	中国

製品の仕様は改良のため予告無く変更する場合があります。予めご了承ください。

[再生メディアについて]：挿入メディアやファイル再生は種類や作成状況によっては再生できないものもあります。接続する全てのメディアやファイルの動作を保証することはできません。また、大容量メディアや大きいサイズのデータを挿入した場合は読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。

[本体への写真保存]：本体への写真コピー枚数はあくまでも目安です。また、保存時は本製品独自規格でリサイズされます。

[ライセンスについて]：本書に記載のある Windows,Windows XP/VISTA 等は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標、または商標です。

製造元

株式会社 ゾックス

〒 231–0033　神奈川県横浜市中区長者町 3–8–13　TK 関内プラザ 304

TEL：0120–602–302

ホームページ　http://www.zox–net.com

お電話でのお問い合わせは：月～金曜日の 10 時～ 17 時

※土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。